

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
867	交通安全施設維持修繕経費	01	一般会計		
		08	土木費		
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ	02	道路橋梁費	
			06	交通安全施設整備事業費	
担当部課名	島ヶ原支所産業建設課		101	交通安全施設維持修繕経費	
作成者氏名	増田伸一	連絡先	59-2294	01	交通安全施設維持修繕経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	管内市道利用者	成果(どうなるのか)	交通安全施設の維持修繕をすることにより、道路等の安全性の確保を図る
	本年度事業内容	ガードレール・カーブミラーの新設・修繕を行う。		
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)		根拠法令・要綱等	道路法等
市内の類似施設				

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	711	928	928
修繕料	0	250	250
工事費	683	600	600
賃借料	18	18	18
原材料費	10	60	60
合計(A+B)	1,431	1,648	1,648
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財	711	928	928
一般財源	720	720	720
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
ガードレール新設	件	2	2	2			
カーブミラー設置	件	1	2	2			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
交通安全施設修繕件数	施設が適正な状態で利活用されることが道路の安全性を高めることになる。	件	5 目標 ()	5	5
交通安全施設新設件数	施設が増えることによって道路の安全性を高めることになる。	件	3 目標 ()	4	4

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

地元要望により新設、老朽化等により修繕及び取替え(カーブミラーは特にさびによる劣化が激しい。)

評価	必要性	4	地元要望が全て単年度においてクリアできない。継続した取組が必要である。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A